

食品の取引に携わる皆様へ

食品に係る取引で お困りごとはありませんか？



食料システム法が2026年4月1日に全面施行されました。

農林水産省では、皆様が将来にわたって安心して食料供給を続けることができるよう、

適正な取引環境づくりを進めています。

食料システム法 情報受付窓口

検索



取引に関するお困りごとの情報をお寄せください。

※受付対象となる事例については裏面をご確認ください。

あなたからの情報提供が、適正な取引環境づくりにつながります。



匿名での情報提供も
可能です。



ご提供いただいた情報は、
適切に管理し、
秘密は厳守します。

情報受付窓口の流れ

情報提供



WEBフォームから
情報提供ください。



内容確認

いただいた情報を確認し、
必要に応じて追加で
聞き取りをすることが
あります。



取引先等への調査

必要があれば取引先に
調査を行います。
(情報提供者がわからない
ように行います。)



取引先等への措置

調査結果に基づき、
必要に応じて取引先に
指導・助言を行います。

ご提供いただく情報は、農林水産省のフードGメンが実施する食品等取引実態調査等に活用するとともに、個人情報保護法および関連法令に基づき厳重に管理し、目的外での利用は一切行いません。また、情報へのアクセス権限を限定する等、情報漏洩防止に万全を期します。

調査結果に基づき、以下の措置を行うことがあります。



助言・指導

事業所宛に
文書を発送します。



勧告

本社宛に
文書を発送します。



公表

勧告に従わない場合、
事業者名等を公表します。

MAFF
Ministry of Agriculture,
Forestry and Fisheries
農林水産省

食料システム法では食品の持続的な供給を実現するため、 食品事業者・農林漁業者に対して2つの努力義務が課されています。



- ① 持続的な供給に要するコスト等の考慮を求める事由を示して、協議の申出がされた場合、**誠実に協議に応じること。**
- ② 商慣習の見直しなど、持続的な供給に資する取組の提案があった場合、**必要な検討・協力を行うこと。**

【努力義務違反の事例】

※6つの判断基準が設けられています。

1 協議の速やかな開始

コスト上昇等の根拠を示して取引価格を引き上げる協議の申出を行ったが、取り合ってくれなかった。

協議を半年ごとに行うことを要請していたため、前回の協議から半年経過した時点で協議の申出をしたが、応じてくれなかった。

▶ ①が果たされていないおそれ

2 資料の尊重

公的統計等を用いて原材料価格が高騰していることを説明したが、容易に算出することが困難な個別費用の内訳を説明するデータを提出しないと協議に応じないと言われた。

個別にコスト上昇分を切り出して示すことが難しいため、公的統計やコスト指標等を用いた説明をしたが、根拠資料として扱ってもらえなかった。

▶ ①が果たされていないおそれ

3 一方的な決定の禁止

原材料価格高騰に当たり、値上げの要請をしたが、協議に応じてもらえず取引価格を据え置かれた。

補助金を受け取っていることを理由として、一方的に納品価格を引き下げる決定を通知された。

市況に沿わない価格での販売を委託されたので、取引価格の協議の申出をしたが、一方的に取引条件を押し付けられた。

▶ ①が果たされていないおそれ

4 速やかな検討及び協力

3分の1ルールの見直しについて提案を行ったが、検討することなく取り合ってくれなかった。

加工食品の発注から納品までの期間を延長することについて提案したが、数か月放置されている。

納品頻度の低減を提案し、実施することで双方合意したが、数か月間実行に移してもらえていない。

▶ ②が果たされていないおそれ

5 協議の申出等のみを理由とした不利益な取扱の禁止

取引価格の協議を申し出たところ、申出をするなら取引を止めると示唆された。

欠品に伴う金銭的ペナルティの見直しの提案をしたが、「そのような提案をする者と取引はできない」と伝達され取引を停止された。

▶ ①又は②が果たされていないおそれ

6 協議の申出等の検討結果の説明

取引価格を引き上げたいと根拠を示して協議を申し出たが、理由の説明もなく受け入れ不可の旨のみ回答があった。

リードタイムの延長を提案したが、他社も同じ期間で対応してもらっているのに無理との回答しかもらえなかった。

▶ ①又は②が果たされていないおそれ

詳しくはこちら

「努力義務・判断基準ガイドブック」

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/tekiseika/gaiyou.html>



消費者理解醸成のための広報活動を行っております。



フェアプライス
プロジェクト



売る人にも、買う人にも、育てる人にも。

フェアでいい値を、考える。

